

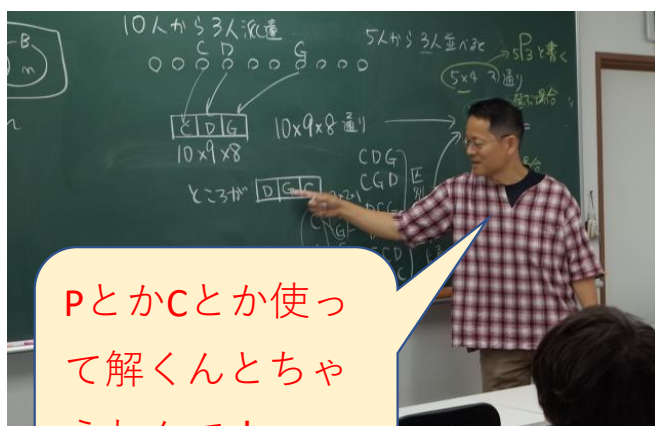
対象者：入試で数学ⅠAⅡBを使う高2と高3

内容：

受験生に必ず身につけておいてほしい、数学の問題への取り組み方＝アプローチの方法をテーマごとに授業します。受験勉強をするのに、正しい方向性で取り組むのと、誤ったやり方で過ごすのとで大きな差が生じます。文系理系関係なく、受験で数学ⅠAとⅡBを使う生徒には必ず受講してほしいと思います。

日程 テーマ

火曜	4月26日	確率
	5月10日	数列
	5月31日	ベクトル
	7月5日	三角関数
金曜	7月12日	指数対数
	8月12日	微分
	8月14日	積分
	8月21日	証明問題

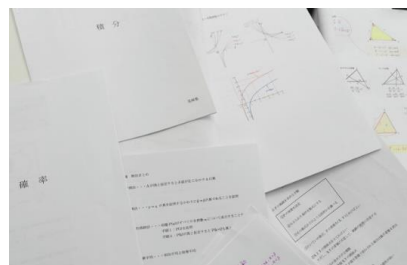


PとかCとか使って解くんとちゃうねんで！

受講した生徒の声

確率と数列にはおどろかされました
 確率はPやCという記号を使わなくなりました
 尾崎塾式数学解法はメリットばかり
 学校では教わらないような内容が満載でした
 数学の問題が格段に解きやすくなりました
 そもそもベクトルとは何かを教えてくださいました
 もっと早くこの解法を知りたかった
 学校でもこの方法で教えて欲しいと思いました

毎回オリジナルのテキスト使用



[3] [2017 香川大]

自然数の列を次のように群に分け、第 n 群には連続する n 個の自然数が入る

1 | 2, 3 | 4, 5, 6 | 7, 8, 9, 10 | 11,
 第1群 第2群 第3群 第4群

- (1) 自然数 29 は第何群に入るか。
- (2) 第 n 群に入る最小の自然数 a_n と最大の自然数 b_n を用いて表せ。
- (3) 自然数 2017 は第何群に入るか。

まず最初にやることは何？

授業の流れ

